



LIONS NEWS

ライオンズクラブ国際協会330-A地区ニュース

2018 December Vol.3





LCIF 座談会

座談会の目的

LCIF への理解を深め、キャンペーン 100 に参加、モデルクラブ登録を推進するために座談会を行った

2018年10月17日13時～於：MD330 事務局

参加メンバー：今井文彦ガバナー、LCIF330 地区キャンペーン 100 コーディネーター L 村木秀之

LCIF (MJF)・緊急支援委員会委員長 L 伊賀則夫 ファシリテーター：MC 委員会委員長 L 吉岡 晋

写真撮影・編集構成：MC 委員会副委員長 L 赤尾 嘉晃 渉外：キャビネット副幹事 L 後藤 裕文

① 330-A での MJF の現状報告をお願い致します。

Q 今期の MJF (メルビン・ジョーンズ・ファンデーション) 1,000ドル献金数は?

A 2018.10.10 現在、235件、日本全国35地区4位です。

ちなみに昨年は、1年間で312件、一昨年は、323件、地区内で MJF への理解が進んでなかった2年前は、83件で全国最下位でした。日本全国では334-A地区(東海中部)が盛んで一人平均3,000ドルの寄付をしています。

Q 330-Aで過去3年、LCIF 援助金を交付申請し、交付されたアクティビティをテーマ別にご披露ください。

A 左ページ掲載の表1、表2をご参照下さい。

Q 具体的に交付されていることをアピールすれば、MJFも集まりやすいと思います。

A MJF に対して地区内でネガティブな人がいます。寄付金が世界のどこかで災害支援人道的な援助になっている、「世界に届けば良い」という考え方に少しずつ変わってくればと思っている。「奉仕」には、「勤労」と「金銭」があることを地区内の新たな文化として根付かせ、見返り(交付金)があるから動き出すのではなく、「世界の援助の一端を担える機会を生かす」というグローバルな思考へシフトチェンジしてもらいたい。「献上の美德」的な日本の国民性は世界に誇れると思います。

Q というものの、日本から交付金申請が積極的に行われていないと感じています。申請プロセスをご披露ください。

A 今年12月14日に330 複合で MJF 交付金申請のセミナーを行いますので是非そちらへ出席していただきたいと思っ

ています。なお、LCIF のホームページをご覧ください。できれば申請についてわかると幸いです。

② キャンペーン100の目的と現在の進捗状況をお知らせください。

A 今年 LCIF は50周年を迎えました。これまでの20ドル献金を進化させ、クラブメンバー全員(家族会員を除く100%)が、年間各100ドル(1回の例会あたり約500円)を4年間寄付する継続キャンペーンとして CAMPAIGN 100 「Empowering Service」(奉仕に力)は、始めました。

また、4年間で一人当たり750ドル(年間約190ドル)のより高い目標を達成すると、モデルクラブとして登録されアワード対象になります。献金は、100の約2倍になります。クラブで話し合ってください、「やってみよう」と前向きにとらえ思ってもらうことが大切と思っています。今のところ14クラブが登録クリアしています。

Q モデルクラブ登録の目標などありますか。

A 330-A地区のなかで70クラブクリアを目標にしています。ゾーンで2、3クラブ。また、クラブ内メンバーが MJF 1,000ドル献金を行うと4年間平均の750ドルを下げる効果がありますので、モデルクラブ登録への近道となります。

Q 従来の「視力、青少年、災害、人道支援」の特に人道支援を細分化

「糖尿病、環境、小児がん、食料支援」に「視力支援」を入れて5大テーマになった。グローバル分野の拡大に対応するための資金として利用される具体例を挙げてください。

A 会長セミナーでもお話ししましたが、100ドルでできることは、

視力↓2回の白内障手術、糖尿病↓糖尿病検査18人実施、人道奉仕↓子ども100人に、はしか予防接種、環境↓清潔な水を14名に提供、小児がん↓8人に診断/治療器具の購入支援、食料支援↓14名に定期的な支援などが実施可能です。

Q キャンペーン100に参加してモデルクラブに登録して、その先には何かあるのでしょうか。

A 地区およびクラブシエアリング交付金が使えます。単年度で地区は100,000ドル、クラブは5,000ドル以上に達している場合、寄付額の15%が自地区、クラブなどで事業費として利用可能となります。詳細は、申請等必要ですのでLCIF委員会・キャビネット事務局へお問い合わせください。



※クラブシエアリング交付金は、前年度(2017-2018年度)の無指定でいただいた寄付金額に応じて、地区やクラブが行う人道支援事業に対して申請により交付されます。交付可能額は、寄付金額の15%ですが、申請資格の最低累計寄付額は、クラブの場合は5,000ドル、地区の場合は100,000ドルとなっております。

このプログラムは、LCIFに寄せられた無指定寄付金の15%がDCG(地区およびクラブシエアリング交付金)を通じて、クラブや地区レベルで自分たちの事業の資金源となる交付金としても使用可能です。

表1) 災害関連交付 2015 ~

Grant Number	Project Name	(Includes Returns)	Date Approved	Subject	Type
14394/MD-332	東日本大震災・津波	2011	1/21/2015	EQUAKE	DES
14535/330-A	東日本大震災・津波	2011	4/16/2015	EQUAKE	DES
14536/MD-332	東日本大震災・津波	2011	4/16/2015	EQUAKE	DES
14567/330-A	東日本大震災・津波	2011	5/8/2015	EQUAKE	DES
14594/337-D	火山噴火災害支援(口永良部島)		6/1/2015	VOLCANO	DES
14763/333-B	洪水災害支援		9/11/2015	FLOOD	DES
14766/332-C	洪水災害支援		9/14/2015	FLOOD	DES
14787/332-D	洪水災害支援		10/1/2015	FLOOD	DES
14788/333-E	洪水災害支援		10/1/2015	FLOOD	DES
CAT15102/337	熊本震災支援		4/18/2016	EQUAKE	DES
EMR15332/331-B	台風災害支援		9/13/2016	TYPHOON	DES
EMR15333/332-B	台風災害支援		9/14/2016	TYPHOON	DES
DES15618/337	熊本震災支援		3/21/2017	EQUAKE	DES
CAT15777/337	北九州洪水災害支援		7/7/2017	FLOOD	DES
CMR16256/336-D	地域復興交付金(島根地震)		6/7/2018	EQUAKE	DES
EMR /336-A	西日本水害(広島)		7/2018	FLOOD	DES
DES16325/336	西日本水害		7/2018	FLOOD	DES
合計		\$4104638.3			
三大災害各合計					
	阪神淡路大震災支援	合計 \$578,553.13	完了		
	東日本大震災支援	合計 \$19,075,935.25	完了		
	熊本震災	合計 \$3,612,500.00	事業完了待ち		
2018-19年度	西日本水害支援	\$310,000.00	交付済み	指定寄付受付中	
	北海道地震支援	\$100,000.00	が決定済み	指定寄付受付中	

表2) 2015年~2018 合計 \$121428.57

事業番号	事業内容	交付金額	承認日		
14368/330-A	JAPAN Expand School in Laos ラオス学校建築	20,000.00	2015/4/16	EDUCAT	STD
14535/330-A	JAPAN 2011 Japan Tsunami/Earthquake 2011年津波、地震災害	29,411.76	2015/6/25	EQUAKE	DES
14567/330-A	JAPAN 2011 Japan Tsunami/Earthquake 2011年津波、地震災害	42,016.81	2015/6/25	EQUAKE	DES
14648/330-A	JAPAN Expand Elementary School in Laos ラオス学校建設拡張	30,000.00	2016/1/7	EDUCAT	STD

③ 未来へ向けて、330-Aの各クラブが積極的に献金を行い、気軽にLCIF援助金を交付申請できる体制作りに必要な事は何でしょうか。

A 寄付はLCIFへという土壌づくりです。ある地区では、クラブ会長に就任するとMJF1,000ドル献金するという文化習慣があります。昨年は、330-A地区でもRC、ZCの要職に就いたメンバーには任意でMJFをお願いしました。LCIFは厳重な管理、運用、使途・報告など間違いない基金です。キャンペーン100でユニセフや日本赤十字社のように知名度が上昇して、寄付と考えた時にはLCIFが最初にイメージされることを期待しています。

申請については、シエアリングなどの制度と絡めながら、積極的に申請してみることが大切だと思います。数が多くないと承認される機会が少ないですね。世界的

にはアメリカ、インド、韓国は交付が多いです。それと同時に申請数も大変多いと聞いています。日本は、今のところクレストでの申請、交付の実績が多い状況です。

Q 地域コミュニティのニーズの発見が交付申請へのプロセスになっていないと考えられます。今期今井ガバナーのアクティビティへの参加記録カードの配布は、新たな交流を促す効果があると思われま

A 他クラブのアクティビティに参加することによって新たな交流が生まれ、お互いの理解も深まる。まさしくライオンズの「We Serve、皆で協力奉仕する」という原点に立ち戻り、100年目の新たな歩みを踏み出せるのです。そしてクラブをより高みへ導ける地域のリーダーとなりうると思います。

Q 村木ガバナー期の銀座薬物乱用防止パレードはメンバー全員一致のアクティビティだったと思います。その副産物として新たなものは誕生しましたでしょうか。

A メンバーが薬物乱用防止パレード成功へ役割を理解していい感じで躍動したと思います。大きな目標を作った良かったと思います。沿道の人からは、野球やマンスイオンではない奉仕団体である「ライオンズクラブを発信」できたと思います。

Q 結びにLCIFをより一層の理解を深めるために研修会、勉強会の開催計画はありますか。

A 最初の質問で答えましたが、今年12月14日に330複合でMJF交付金申請のセミナーを行いますので多くのメンバーに出席していただければと思います。

インタビュを終えて

LCIFを正確に理解してもらいたい。その為に特集を組んで地区ニュースに掲載する。これが今期、委員長を拝命した時の思いでした。

LCIF有識者に語って頂いたこの座談会は、その目的を達成できたと考えます。

インタビュを終え感じたことは、本当の意味で見返りを求めない奉仕は勤労も金銭も同じ価値観で論じられるべきで、奉仕受給者の顔が見えなくても奉仕活動に従事する事が重要ではないか、献上の美德とはまさに次世代に受け継いで貰いたい日本人の心だと強く思いました。

今後もLCIFキャンペーン100やMJF1,000ドル献金などの情報については地区ニュースにて発信して行きたいと考えていますので引き続きのご一読をお願い致します。

最後にこの座談会にご出席して頂きまして皆様はじめ、計画からご協力いただきました皆様にこの場をお借りして、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

マーケティング・コミュニケーション委員会
委員長 上吉岡 晋

豪雨災害！宇和島地区への支援活動を行いました！ 7/17

5R2Z 東京江戸川南 LC

当クラブ所属メンバーの故郷である「宇和島地区」への支援活動と致しまして今回は江戸川南ライオンズクラブで東西線西葛西駅前にて「西日本豪雨災害 宇和島地区へ支援募金活動」を実施いたしました。早川 ZCP もお越し頂き宇和島出身の知人や西葛西駅前で別の活動中だった東京 23FC のクラブメンバーからも「一緒にやらせて下さい」との嬉しいお言葉によりみんなで力を合わせて活動いたしました。皆様のご

支援のお陰様で¥774,647 円ものたくさんの募金をお預かり致しました。「宇和島ライオンズクラブ」「伊予吉田ライオンズクラブ」へ送金をする予定です。皆様の温かいお気持ちと共に被災地へ送りお役に立てていただきたいと思います。ありがとうございました！

江戸川南 LC 会長 L 久世敏雅



八雲台小学校盆踊りでのサンマ焼きアクティビティ 7/27

12R1Z 東京調布 LC

7月27日八雲台小学校盆踊りでのサンマ焼き販売を行いました。サンマを焼くのは当クラブメンバーで昨年大船渡での研修を受けサンマ焼き師検定に合格した方々です。収益金は大船渡へ東日本大震災復興支援金として寄付予定です。



北海道胆振東部地震被災支援活動 9/16

2R2Z 東京銀座 LC



北海道地震の被災地支援の啓発活動と募金活動を実施いたしました。

銀座 LC より延べ 13 名のメンバーと東京サンガ LC より幹事、会計のメンバー 2 名も参加され、共に数寄屋橋公園の該当に立ちました。



天候も考慮し、14:00～16:00の短時間にもかかわらず、LCメンバーの献金も含め、¥100,231円の浄財が、集まり後日のクラブ例会内の¥53,000円と合わせて LCIF に送金させていただきました。今後も災害支援のための活動をより



充実させていく方針です。

東京銀座 LC L 石田善計

● 奉仕活動の原点であるクラブアクティビティをご紹介致します。魅力あるこれらのクラブアクティビティは我々ライオンズメンバーの誇りです。

東京ウィル LC・支部みらい活動報告 第1回サッカー教室 9/19

7R3Z 東京ウィル LC・支部みらい

本年2月に発足いたしました支部みらいは困窮家庭の子供たちの支援を奉仕活動の第一義として発足いたしました。その一環として中学生男子を対象としたサッカーチームを編成し2018年9月19日(水)19:00～21:00江戸川区立江戸川小学校校庭(ホームグラウンド)にて支部みらい尾島紘平会長とメンバー参加の元、「第1回サッカー教室」を開催いたしました。江戸川区のご協力で区内全中学校に配布いただきました「夢をあきらめないで」のチラシの呼びかけに14名の子供たちが集まりました。天候不順を除き毎週水曜日の19:00～開催しております。コーチは支部みらいメンバーの会社に所属しているイタリア UEFAB ライセンスを持ちセリ



エ C ポルツァーノ FC ユースのコーチの経験もあるルイス イシャム イブネルと通訳兼コーチの中村さんです。コーチは夢の持てる強いチーム作りを目指しています。もっと沢山の子どもを集めてほしいとの事。来ることが可能であれば地区に限定はありません。一番の苦労はグラウンド探しでした、快く応援をしてくださいました江戸川区に感謝申し上げます。必死でグラウンドを駆け回る子どもを見



つめる親たちの目には夢が見えているようです。
東京ウィルライオンズクラブ・

支部みらい連絡員 L 小川晶子

誤嚥防止講習会

9/30

8R2Z 東京フューチャー LC

2018年9月30日センチュリーシティ王子にて今年度第3回目の誤嚥防止講習会を行いました。70歳以上の方47名に参加いただきました。写真は安達慎二ゾーン・チェアパーソンから佐野浩一支配人への目録贈呈の

様子です。事業経費 ¥756,000
東京フューチャー LC L 相川順一



献血奉仕当番

9/30

12R2Z 東京町田クレイン LC

9月30日(日)、町田献血ルームおよび町田駅周辺にて、台風24号が近づく中、瀧沢会長や渋谷献血委員長はじめメンバー11名で、市民の皆様へ献血のご協力の呼びかけを行いました。今後も継続事業として、少しでも日本赤十字さんのお力添えが出来ればと思います。東京町田クレイン LC L 佐藤英樹



浅草寺清掃

10/1

2R1Z 東京柳橋 LC

10月1日(月)台風一過の晴天の中、東京柳橋ライオンズクラブ毎年恒例の浅草寺清掃作業のアクティビティが行われた。朝の澄んだ空気を感じながら参加者が心を込め境内の清掃を行なった。東京を代表する観光地浅草寺の清掃活動は地域との繋がりを大切にするアクティビティである。



献血アクティビティ

10/3

2R2Z 東京銀座 LC

春と秋に実施している銀座 LC 献血活動です。銀座6丁目の電源開発ビルの前庭にテントを設営し、日赤より採血車2台を派遣してもらい実施しています。事前の9月19日には、協力依頼のため、銀座 LC メンバー数名にて近隣の数社に挨拶と協力依頼に回りました。当日は11:00～16:30までの時間に、受け付けの支援や街頭での呼びかけも精力的に行われ、当日は121名の受付ができました。が、年齢、体調や渡航歴、献血間隔などチェック項目をパスしたのが、98名となりました。この方々より採血させていただきました。採血された方には、お菓子やジュ-



スのほか、銀座 LC からお弁当を寄付させていただきました。現在は、全国的に不足しているなか、地震の影響で献血活動の出来ない北海道で特に不足しているとの説明を日赤の担当の方から説明を受けました。

東京銀座 LC L 石田善計



武蔵野元気フットサル大会 10/6

12R1Z 東京吉祥寺 LC

10/6に例年恒例の「武蔵野元気フットサル大会」が開催されました。我が東京吉祥寺ライオンズクラブの主催で運営は武蔵野市サッカー協会の方々です。本当に毎年レベルが高くなっております。少年達の動きが早すぎてカメラが着いていけません？今回で15回目になりますが、開催当初の子供達はもう立派な大人。この大会に参加した子供からプロ選手も出ています。今回の子供達からも未来のプロ選手が出るのでしょうか！最後はライオンズクラブのおじさん軍団とテストマッチ結果は・・・聞かないで下さい？



子供の体力におじさん軍団ついて行けるわけがありません未来のJリーガー達、応援しております！！。

東京吉祥寺 LC L 笠原 伸太郎



盲導犬育成募金活動 10/13

1R2Z 東京一ツ橋 LC

清々しい秋晴れの中、数寄屋橋交差点横に於いて、盲導犬育成募金活動が行われました。小川基幸会長を始め、メンバー 30 人が全員集結しました。そこに東京紀尾井町 LC より 1 名、東京葵 LC より 1 名、東京ハッピーきもの LC より 2 名、東京サンシャイン LC より 1 名、東京昭島 LC より 1 名が応援に駆け付けました。盲導犬の仕事で重要なのは次の 3 つです。①曲がり角を教える ②障害物を教える ③段差を教える
盲導犬ユーザーはハーネスから伝わってくるこの 3 つの情報を感じ取り、頭の中にある地図と自分が今いる場所を照らし合わせながら目的地に向かって快適に歩くことが出来ます。当日活動に来た犬はオレオ(メス)



12 歳とエミリー (メス) 3 歳の 2 頭です。東京一ツ橋 LC は、初代会長岩崎欽二 L の深い思い入れにより、盲導犬育成募金に力を注いで来ました。今後ともこの活動にご尽力頂きたいと思えます。

東京紀尾井町 LC L 宮本 志づ子



第 13 回東京都障害者ダンス大会 ドレミファダンスコンサート開催

東京麹町 LC, 東京キング LC, 東京表参道 LC, 東京世田谷 LC 10/13

10 月 13 日 (土) 駒沢オリンピック公園総合運動場内にある体育館にて、第 13 回東京都障害者ダンス大会ドレミファダンスコンサートが、特定非営利活動法人アヴァ主催、東京麹町 LC、東京キング LC、東京表参道 LC の共催、ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区の後援、東京世田谷 LC の協力のもと開催されました。駒沢体育館は、1964 年に東京オリンピックでレスリングの競技に使用された会場です。フラットな競技フロアに、ステージエリアとアリーナエリ



アを作り、来場の障害者の皆さんと出演者が同じ目線で様々なダンスと音楽を楽しみました。前回大会で、会場全体が一体となった「玉入れ」や「ボールキック」の企画も行い、ボールが入った時の喜びを分かち合い、思い出に残る時間を過ごしました。また、今回の大会では 330-A 地区のガバナー、元地区ガバナー



の皆様より多数ご祝辞を頂きました。

東京表参道ライオンズクラブ

10R1Z ZC L 飯田容子

留学生・障がい者支援チャリティーボウリング大会

14R1Z 東京八王子いちょう LC 10/14

2018 年 10 月 14 日 (日) 高尾スターレーンに於いて当クラブメインアクティビティである「留学生・障がい者支援チャリティーボウリング大会」を開催した。チャリティーボウリング大会は、留学生及び障がい者支援の為、毎年行っている。東京八王子中央 LC 様、東京八王子高尾 LC 様、東京八王子陵東 LC 様をはじめ、助成留学生・一般参加者を含む、

総勢 約 130 名が参加し汗を流した。チャリティー BOX による募金活動やストライクを取った際に募金を募るストライク募金などユニークな募金活動が行われた。成績発表会では、成績が良かったチームから順にくじ引きを行い、賞品の授与が行われた。参加費の一部およびチャリティー BOX 募金・ストライク募金などで集められた募金は、留学生およ



び障がい者支援などの社会福祉事業に役立てられる。東京八王子いちょう LC L 根岸雅也

平成 30 年度千代田区「福祉まつり」参加

1R1Z 東京千代田 LC

東京千代田ライオンズクラブは千代田区第16回福祉まつりで薬物乱用防止啓蒙活動を行なった。このアクティビティの目的を会長L石丸真二に聞いた。「千代田区に住み、働き、学ぶ広範囲な区民が、福祉まつりを通じて、多様な人々と出会い、協働し、地域とのつながりを深め、共に支えあう千代田区の福祉コミュニティを通じ、ライオンズクラブ国際協会が1980年代から始めている薬物乱用防止活動の特設ブースを開設し、学校教育の一環と同様にDVD上映にて、来場の区民へ映像とパンフレットにて薬物の怖さや誘惑から逃れる方法を語りかけております。」千

10/20

代田ライオンズクラブの活動開始は、2001年から社会福祉法人千代田区社会福祉協議会へ高齢者運動会から始まり、2012年より薬物乱用防止啓蒙活動実施。福祉まつり実行委員として開催運営へも協力をはじめた。2016年からは、東京丸の内ライオンズクラブとの共同アクティビティとなり共同開催をしている。秋の爽やかな日曜日、千代田区在住在勤のこどもから高齢者約4,000名の来場者で賑わうなか、ライオンズクラブならではの薬物乱用防止啓蒙活動であった。

取材：マーケティング・コミュニケーション委員会



北海道胆振東部地震の被災者支援 10/20、21

1R3Z 東京中央 LC

被災者への炊き出しに参加しました。

9月6日の巨大地震から約40日が経過しましたが、被災者はまだ仮設住宅に入れるわけでもなく、公民館にて生活しております。今回は日本各地から被災者のために集合したライオンズのメンバーと一緒に、炊き出しを行いました。一刻も早くこれまでの生活に戻れるよう、お手伝いをさせていただきました。

東京中央 LC L市村一敏



鶴川駅前献血キャンペーン 10/20

12R2Z 東京町田クレイン LC

10月20日(土)小田急線鶴川駅前やすらぎ公園において、継続事業の一つでもある献血運動を行いました。10月の秋晴れの中、沢山の方々に献血のご協力をいただくことができました。また同時開催した骨髄移植ドナー登録も当クラブメンバー1名を含む6名の登録がありました。

東京町田クレイン LC L佐藤英樹



飲んで食べて日本を元気にしよう！！江東区民祭り・ふれあいキッチン 10/21

東京江東南 LC, 東京蒼天 LC

東京江東南 LC は飲物の販売・東京蒼天 LC は焼き鳥・フランクフルトの販売を行いました。抜けるような青空のもと多くの皆様にビールを飲んで焼き鳥を食べて頂き、楽しみながら災害復興支援にご協力頂き、支援の輪を広げることが出来ました。また、趣旨に賛同いただき、江東区長の山崎区長様も激励の挨拶にお越しくださいました。共同開催の為、お互いの強みを発揮し、メンバー同士の協力より大成功を収めることが出来ました。交流も深まりました。ライオンズクラブの啓蒙活動と奉仕活動を最大限にアピール出来た



一日となりました。収益金は、災害復興支援金として使わせて頂きます。

東京蒼天 LC L川島富美子



第 1 回献血奉仕

10/21

8R1Z 東京豊新 LC

新宿西口献血センター前にて11:00より12:00まで当クラブメンバー14名家族2名ボーイスカウト新宿第18団11名合計27名にて献血のお願い奉仕を実施しました。

東京豊新 LC L杉山賢二



第 43 回小平市民まつり

10/21

13R2Z 東京小平 LC

第43回小平市民まつりが、小平市の中央に位置するあかしあ通りで開催され、東京小平ライオンズクラブは『日赤の献血(O型AB型が特に不足)・骨髄ドナー登録受付』と「チャリティー事業の模擬店、生ビール(20?×8缶)、焼き鳥(1,200本)、フランクフルト販売」を行いました。メンバー全員と「ライオンズクラブ国際協会330-A地区第二副地区ガバナー進藤義夫ライオンが応援に駆け付けてくれ、10時から16時まで一日中ハンドマイクで大声で呼びかけて頂きました。」天候にも恵まれ、献血も多くの方々のご協力あ



りがございました。販売関係も完売することができました。

※結果：献血200ml5名、400ml44名、骨髄ドナー登録者5名

東京小平 LC L小野 高一



昭島市内清掃活動

10/22

13R1Z 東京昭島 LC

東京昭島ライオンズクラブは2018年10月22日(日)にJR青梅線の昭島駅から東中神駅まで2.4kmの区間の沿道の清掃活動を実施しました。清掃活動には9人が参加し約2時間かけてタバコの吸い殻や空き缶など道に捨てられたゴミを回収しました。東京昭島LCは昭島市のアダプト事業に登録しています。アダプト事業とは道路や公園などを定期的に美化・清掃する事業であり、昭島市から清掃用具やゴミ収集袋が提供されます。今回



の清掃活動は2回目であり、1回目の清掃活動のゴミの回収量と比較して減少しておりました。東京昭島LC L関 飛雄一



献血奉仕活動

10/25

4R1Z 東京隅田川 LC

10月25日(木)東京隅田川LCメインアクティビティのひとつの献血奉仕活動が、両国の東京東信用金庫両国支店駐車場にて行われた。メンバー11名が参加し、会場前を通る近隣住民の方々に献血のお願いをし、献血の申し込み者48名の方々の協力を頂けた。次回は12月9日(日)錦糸町南口11時30分から行う予定である。



第10回東京晴海ライオンズクラブ杯・旗争奪、少年野球大会の開会式

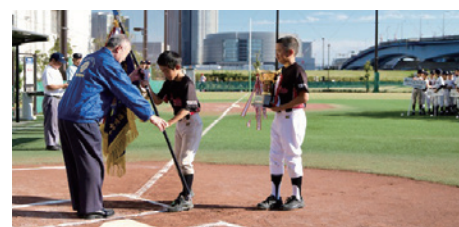
2R2Z 東京晴海 LC

10/27

第10回東京晴海ライオンズクラブ杯・旗争奪、少年野球大会の開会式が晴海少年野球場にて行われた。この大会は低学年のチームと高学年のチームに分かれトーナメント形式で優勝を争う。今井文彦地区ガバナー、村木秀之元地区ガバナーを来賓に迎えた開会式は選手入場から始まり、前年度優勝チーム・準優勝チーム・3位チームより大会優勝旗優勝杯、準優勝杯、3位杯の返還が行われ、主催者の東京晴海ライオンズクラブ知野会長、今井ガバナー、村木元ガバナーの挨拶が終わり、続いた選手宣誓は秋の青空に力強く響き渡った。始球式は今井ガバナーと村木



元ガバナーの黄金バッテリーに知野会長が対峙するかたちで行われ、今井ガバナーの投じたストレートと思われる魔球に知野会長は恐れをなしバットが出ず、村木元ガバナーは少し慌てて捕球体勢に入った。この今井ガバナーの投じたウィサーブの一



球で、参加球児に大いなる夢と希望を与える開会式となった。

靖国神社清掃

10/27

4R3Z 東京法政 LC

10月27日(土)東京法政 LCのメインアクティビディのひとつとして、春秋に年2回行われている靖国神社清掃奉仕が、メンバー20名参加で行われた。当日の朝まで降っていた雨も上がり、メンバー一人一人が心を込め清掃活動に勤めた。清掃活動の後、千鳥が淵に初めて献花を厳かに行った。

東京法政 LC L 後藤裕文



調布市花火大会へ障がい者 120 名招待

10/27

12R1Z 東京調布 LC



10月27日調布市花火大会が開催されました。毎年当クラブでは電通大多摩川グラウンドにある優先観覧席に障がい者の方を招待し、ドーナツとお茶を差し上げております。今年も120名の方を招待し、花火終了後には「こんな迫力ある間近の席で見るのは初めてで感動した」「至れり尽くせりありがとう」と温かい言葉を頂きました。花火終了後



は乃乃家へ移動し、例会を開催いたしました。

東京調布 LC L 鍛邦雄

きれいなまち渋谷をみんなで作るお掃除キャンペーン

11/1

10R1Z 東京渋谷 LC

前日10月31日のハロウィン?で渋谷駅前が大騒ぎになることは報道されていて、皆さんご存知だと思います。その時に出る膨大な量のごみを、夜中から朝にかけて、若者、地元の有志がプロの方に混ざってお掃除します。渋谷区環境政策部きれいなまちづくり

係が主催するお掃除キャンペーンに渋谷ライオンズクラブも毎年参加しています。この日は渋谷駅ハチ公前広場に集合し、他の有志の方々と共におかたづけに汗を流しました。

東京渋谷 LC L 吉橋すみれ



ライオンズデーアクティビティ

2018年11月24日(土)

於：みなとパーク芝浦 港区スポーツセンター



ここ何か月も準備してきたメンバーたちは、当日は早朝から集合して、お土産の袋詰めや最後のリハーサルで入念な準備を行っていた。12時に開始した受付も予想以上の来場者であったが、混乱もなくスムーズに行われた。いよいよ13時から本番スタート。開会式では港区長武井雅昭氏、八代英太氏らのご挨拶の後、主催者として今井文彦ガバナーが挨拶を行い開会が宣言された。港区スポーツセンターの5Fアリーナとサブアリーナを使って行われたこのアクティビティは、ライオンズメンバー約1,000名、障がい者及びそのご家族の方々合わせて総勢約1,600名という予想を上回る参加者数を記録した。

アリーナではポッチャ、卓球バレー、スポーツ吹矢が行われた。パラリンピックの正式種目であるポッチャはジャックボールと呼ばれる白い目標球に、赤や青のボールを投げたり転がしたりして近づける競技だが、ここでは体験と同時に大会も開催されていて、みな真剣な眼差しであった。卓球バレーは卓球台と音のなる卓球ボールを使って1チーム6人ずつが椅子に座って相手コートに3打以内で返すというゲームだ。こちらにも体験と同時に大会も開かれていて、6つの卓球台は常に賑わっており、小さいお子さんも混じって、みな真剣な顔で取り組んでいた。スポーツ吹き矢は誰でも簡単に体験できるとあって、みな和気あいあいと楽しんでいた。スポーツ吹き矢体験をした家族は「初めて吹き矢をやりました。1つ目の矢が命中してから吹くのが楽しくなり、自信を持てました。今の学校には吹き矢がなく何処でもできるようになれば友達にも

みんなダイヤモンド！

～共生を実感できる1日～



体験してもらえ、とても楽しいと思います」と嬉しそうに語っていた。

一方、サブアリーナでは様々なタイプのスポーツ用の車いすの体験や魚釣り、サッカー・ハンドボール、すいか割りなど様々なゲームや体験ができ、特に子供たちに大人気であった。魚釣りでは紙で作った手作りの魚をみなで一所懸命に釣り上げていた。車いすなどはひっくり返る大人などもあり、大いに盛り上がっていた。

休憩を挟んで第2部には自由民主党参議院議員会長で2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会理事でもある、元オリンピック選手の橋本聖子氏が応援に駆け付けた。そして、アダプテッドエアロビクスでは障がい者の方々で構成されたエアロビクスチームが様々なユニホームで練習の成果を披露し会場を盛り上げた。続いて、元プリンセスプリンセスのベージスト渡辺敦子さんと原田由佳さんのLIVEが行われ大ヒット曲『世界でいちばん熱い夏』では会場は一段と大きな拍手に包まれた。その後、全員でプリンセスプリンセス最大のヒット曲『ダイヤモンド』（1989年度年間シングル売上第1位）の歌と振り付けを練習した。待ちに待った、『ダイヤモンド』を歌って踊るメインイベントでは、参加者全員がアリーナいっぱいになり、飛びんだり跳ねたり踊りながら大合唱し会場の熱気は最高潮に達した。最後に皆で記念撮影を行い、イベントは盛会のうちに幕を閉じた。

※左記URLで当日の様子がご覧になれます。
<https://youtube.com/channel/UC7E1nHvH570>
(マーケティング・コミュニケーション委員会)

特別研修例会

12R1Z 東京吉祥寺 LC

11月2日に京王プラザホテルにて特別研修例会を開催致しました。講師には衆議院議員の長島昭久様。長島議員は東京立川LCの会員でもあります。ご自身の活動の中心とされている「子供の貧困対策」「防衛政策」を中心にお話をお伺いしました。ライオンズクラブでも、かつては「スズラン給食」という奉仕活動をしていました。東北の子どもたちに完全給食を提供するために実施されたライオンズクラブの奉仕活動です。今回は他クラブの方々もお招きしての例会です、ご覧の通り席が埋め尽くされてる程の人気でした。開始直前には席が無くなり立ち見の出席者まで出てしまいました。もっと広い会場

11/2

でやればよかったです。立ち見の方々、誠に申し訳ございませんでした！講演終了後、長島議員に花束贈呈。横溝会長、今回の例会を企画、設営したL青木秀茂と記念撮影！講演終了後は皆で楽しい懇親会です。元ガバナーL河合悦子のWe Serve！の発声で懇親会が開催されました。懇親会にて素敵な歌声を披露してくださった香山りさん、長島議員、メンバー交えての記念撮影。本当に勉強になり有意義な例会でした。今後このような例会を色々開催していきたいですね。関連動画↓

<https://youtu.be/DyeRvxRr19A>

東京吉祥寺 LC L 笠原 伸太郎



親子ふれあい祭

10R2Z 東京さぎそう LC

東京さぎそうライオンズクラブでは、継続アクティビティーとして都立久我山青光学園の生徒・先生・父兄・周辺地域の方々を対象とした「親子ふれあい祭り」を毎年開催しており、今年で15回目となります。障害のある子供たちがお祭りのような雰囲気の中で両親、特に父親と楽しくふれあえる場を提供し、孤立しがちな特別支援学校をもっと身近なものとして地域に調和させるきっかけ作りになればという想いで企画しております。メンバーは中庭で料理を作り、縁日風に設営された体育館で焼きそば、おでん、ポップコーン、フライドポテトを提供するほか、手作り竹トンボの配布やガラボンコーナーもあり、アトラクションとして体操教師や育成選手に

11/3

よる飛び箱の演技を楽しんで頂きました。周辺住民の方もチラシを片手に続々と来場しており、特別支援学校への理解を深める一助になったと自負しております。ライオンズクラブの啓蒙活動にも結びついたことと思います。「去年も来たよ。」と下さる方もいらっしゃいました。私たちは自分たちでできる等身大のアクティビティーを精一杯行う中で、クラブの結束力を実感し、地域全体を巻き込んだ障害者福祉こそ私たちの責務であると改めて感じております。[参加者数]

生徒、父兄、地域の方々約168名
メンバー及び家族、知人20名、
ほか烏山中学校ボランティア部7名

東京さぎそう LC L 鈴木威



第35回・三区親善少年軟式野球大会・表彰式 11/4

8R2Z 東京飯田橋 LC

11月4日(日)文京区立六義園公園運動場で、三区大会の決勝戦と表彰式が行われました。飯田橋ライオンズクラブが後援して35年になります。今年は賛助会員の藪恵壹(元阪神タイガース・メジャーリガー)さんが、大阪

から駆けつけ、優勝旗を授与、そして選手にサインをしてくれました。懇親会にも参加。大いに盛り上がりました。

東京飯田橋 LC L 根本二郎



薬物乱用防止教室を開催 11/8

12R1Z 東京調布 LC

毎年調布市内 15 校の約 3,000 人の生徒を対象に行っている薬物乱用防止教室の第一弾がスタート。11月8日調布市立第五中学校にて開催しました。8:15 に集合し、12:40 まで7クラス対象。各クラスに講師2名が入り、そのサポートに3名ほど。薬物乱用の恐ろしさ、誘惑への対処方法などを学び、「ダメ。ゼッタイ。」を誓いました。当クラブは20名以上の会員が薬物乱用防止教育認定講師の資格を有しており、メインアクティビティの一つとして地域に根差した活動を続けております。

東京調布 LC L 鍛邦雄



北海道胆振東部地震 募金活動 11/10

12R1Z 東京吉祥寺 LC

少し時期的に遅れてしまったのですが、11月10日に吉祥寺北口駅前で表題の通り募金活動を行いました。報道によりますと援助額が不足しているとのことなのでこの時期でも実施して良かったです。募金してくださった方々誠に有難うございました。この募金は北海道庁を通じて被災地に送らせていただきます。東京吉祥寺 LC L 笠原 伸太郎



愛の献血奉仕活動 11/17

13R1Z 東京昭島 LC

11月17日(土)にJR昭島駅北口において東京昭島ライオンズクラブは献血奉仕活動を実施しました。献血申込者数は38人で、うち献血できた人の数は32人でした。献血ができなかった人は6人おりましたが体重が50kgに満たず断念する方が多い傾向でした。また今回はベトナム人の20代と見られる女性が献血に初挑戦しようとしたのですがマラリア感染など未然防止による居住地による制限、且つ日本滞在期間が基準に満たなかったため断念する結果となりました。この女性には感謝の気持ちが湧きました。東京昭島 LC は子供を対象にヘリ



ウム風船を配り PR 活動を実施しました。

東京昭島 LC L 関 飛雄一



第 39 回八王子いちょう祭り

11/17

14R1Z 東京八王子いちょう LC

第 39 回八王子いちょう祭りが開催された。八王子いちょう祭りは、八王子市追分町から高尾駅入口までの約 4 km にわたる甲州街道（国道 20 号）で行われる。その沿道には、約 770 本のいちょう並木が続き、地元商店、各団体などによる模擬店やミニライブ、クラシックカーパレードなどが行われる。毎年、約 50 万人の人出で賑わう「八王子まつり」に次ぐ大イベントである。東京八王子いちょうライオンズクラブは、社会福祉事業である「街頭募金・バザー」を毎年実施している。メンバー 30 名が参加し洋服・雑貨・新鮮な野菜や花（大根、赤身大根、辛み大根、ゆず、花）などの販売を



行った。また、ライオンズクラブの活動を多くの方に知っていただく為、ポケットティッシュを作成し配布した。バザー用品はメンバーおよびメンバーより数百点のお心遣いを頂いた。心地よい秋晴れとなった為か



沢山のお客様に恵まれ、終了予定時刻よりも早くに完売なり大盛況のうちに終了した。バザーによる売上金 10 万 1660 円は社会福祉事業に充てられる。

東京八王子いちょう LC 幹事 L 根岸雅也

第 2 回献血奉仕

11/18

8R1Z 東京豊新 LC

クラブアクティビティ献血奉仕が新宿西口献血センター前にて第 2 回目を実施した。メンバー 13 名家族 1 名ボーイスカウト新宿 18 団 7 名合計 21 名にて献血の呼びかけをおこなった。11 時より 12 時までの 1 時間、声をだし通りすがりの人たちに声をかけ、クラブ名いりのティッシュを配布しました。

東京豊新 LC L 杉山賢二



調布駅前広場で秋の献血活動

11/20

12R1Z 東京調布 LC

11 月 20 日 調布駅前広場で恒例の秋の献血活動を行いました。赤十字血液センターの指導のもと、設営のサポート、献血協力の呼びかけ、受付手伝い、誘導、献血者へドーナツ詰め合わせのプレゼント手渡し、など役割を分担しながら 10:00 ~ 16:00 まで活動しました。もちろん、献血可能なメンバーは率先して献血もしました。寒くなると血管が縮んでしまったり、風邪薬などを服用する人も増えるため、献血に協力できる人が減ってしまうのですが、今回は 94 名もの方にご協力を頂きました。途中、進藤義夫第二副地区ガバナーが飛び入り参加してくださり、一緒に



呼びかけも行いました。ご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。

東京調布 LC L 鍛邦雄



高尾山登山道 登山箱設置 11/27

14R1Z 東京八王子高尾 LC



東京八王子高尾 LC では、日頃から高尾山の環境保全についてのアクティビティーを行なっています。昨今の登山ブームから高尾山でも遭難者が増加傾向ことを受け、高尾警察署からの要請もあり、高尾山の北側の登山口にアクセスする日影沢林道の起

点に登山箱を設置いたしました。汗をかきメンバーの手で施工、後日除幕式もとりに行い登山者の安全を祈念いたしました。この登山箱、地域の間伐材で製作し環境への配慮も忘れずに設置しています。

東京八王子高尾 LC 会長 L 林伸彦

熊本県副知事による講師例会

12R1Z 東京吉祥寺 LC

11/28

11月28日に講師例会を開催致しました。講師は熊本県副知事の小野泰輔様。当クラブのメンバーの同級生という間柄でご多忙の中お越しいただき貴重なお話を伺いました。二年前に発生した熊本地震のお話を中心に現状を説明していただき、耐震化した建築物でも付随する照明器具等の落下により被害が出たそうです。その他ディスカッション等々貴重なお話を伺いました。最後に会長、土屋前衆議

院議員も含め記念撮影。本当に東京もいつ地震が発生してもおかしくない状況です。普段からの備えが大事ですね。



犯罪被害者支援 街頭募金

7R3Z 東京光が丘 LC

12/1

12月1日土曜日池袋駅東口に於いて、東京光が丘 LC は犯罪被害者支援街頭募金を行った。毎年犯罪被害者週間に行われるこの募金活動は今年で13年目を迎え、全国被害者支援ネットワークと練馬区軟式少年野球連盟北東リーグのチームで協力して行われる。全国被害者支援ネットワークは全国に48か所ある「被害者支援センター」の全国組織で、センターでは犯罪被害者に遭われた方に相談や多様な支援活動（被害者の方たちへの精神的なケアや、病院や警察、裁判所への付き添い支援、経済的支援）をおこなっている。今年も295,157円の善意を集めたこの募金活動は、少年野球チームの選手による力強い声かけが特徴で、多くの通行人が振り向く、当日取材をしていた私も子供たちの大きな声に多くの元気ももらった。取材：マーケティング・コミュニケーション委員会



ダメ！ゼッタイ！中野駅北口前広場「薬物乱用防止青空コンサート」

11R2Z 東京中野 LC

12/2

2018年12月2日（日）に中野駅北口前広場で「薬物乱用防止青空コンサート」を開催いたしました。コンサートの開会式では、中野区長 酒井直人様、中野警察 内海順一署長、野方警察 田中豊弥署長、中野区教育委員会事務局次長 戸辺真様から、中野区における薬物乱用防止に関するご挨拶をいただきました。今回で9回目となる青空コンサートには、中野区内の5つの中学校・高等学校の吹奏楽部に参加いただき、素晴らしい楽曲を演奏していただきました。寒空にもかかわらず、たくさんの方々が足を止め演奏を楽しんでいただきました。各校の演奏の終わりには、生徒とお客様、クラブメンバーで「薬物乱用 ダメ！ゼッタイ！」を大きな声で復唱し、たくさんの方々に薬物の恐ろしさを伝えることができました。参加いただいた学校
・堀越高等学校



・中野区立緑野中学校
・中野区立中野中学校
・中野区立中野東中学校
・中野区立北中野中学校
中野ライオンズクラブでは、「薬物乱用防止活動」をメインアクティビティとし、毎年20校を超す中野区内の中学校・高等学校で薬物乱用防止教室を行っております。警察署のスクールサポーターとライオンズクラブが連携した薬物乱用



防止教室は大変好評で、年々教室の回数が増えてまいりました。日頃より行政や商店街・学校と話し合う機会を持ち、さらなる中野区への地域活動を進めてまいります。ご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。

東京中野 LC 薬物乱用防止委員長 L 星野新一

染地小学校 薬物乱用防止教室

12R1Z 東京調布 LC

12/8

12月8日調布市立染地小学校にて薬物乱用防止教室を開催いたしました。

6年生1クラスを対象に、講師は宮本し、サポートは永井し、宝し、亀田しで実施いたしました。

序盤はおとなしい印象の生徒達でしたが、次第に講師の質問にも答えてくれるようになり、最後は恒例の全員での「ダメ。ゼッタイ！」を大きな声で約束していただきました。



チャーターナイト・周年

東京玉川 LC CN50 周年記念式典開催

10R2Z 東京玉川 LC

11/21

11月21日ホテル雅叙園東京において東京玉川ライオンズクラブチャーターナイト50周年記念式典が開催されました。元内閣総理大臣 小泉純一郎氏を講師としてお迎えし「日本の歩む道」と題し1時間ほどの記念講演を頂きました。その後 保坂世田谷区長、石原警察署長、早坂消防署長、今井文彦ガバナーをはじめ300名程のご参加のもと、記念式典・祝宴を開催致しました。この開催に伴い過去50年の歩みを振り返り、多くの方々に支えられて50周年というマイルストーンを迎えられた奇跡に改めて感謝するばかりです。ご参加頂きました皆様、日頃よりご指導・ご鞭撻を頂いております皆様、誠にありがとうございました。次の100周年に向けて精進してまいります。

東京玉川ライオンズクラブ50周年特別記念講演
元内閣総理大臣 小泉 純一郎 様
テーマ:「日本の歩む道」



※原稿を尊重し、基本的にはホームページに投稿された記事をそのまま掲載しています。

10/31(水) 会員交流会



2018年10月31日(水) 会員オリエンテーションセミナー後、GLT 指導育成委員会ならびに GLT 青年アカデミー・アラート委員会共催による「会員交流会」を執り行いました。入会の浅いメンバーを、あくまでもメインとし、どの様にして皆々が持ち帰るこ

とのできる‘実のある交流とするか？参加意図・意義を議論した結果、各クラブ間での例会訪問を訪問予定カードに書き込むというミニアクティビティを用意し、大変な盛り上がりとなり成果がありました。また、北海道地震の復興支援募金をおこない、60名の参加で¥50,000-

実績となりました。クラブの主軸でもある【交流】と【ボランティア精神】、その双方の効果を示すことができた、有意義な交流会となりました。GLT 青年アカデミー・アラート委員会 副委員長 L丸山 和博

11/12(月) 第2回キャビネット会議

11月12日(月) AP 西新宿5階「B+C会議室」に於いて330-A地区第2回キャビネット会議が開催された。今井ガバナーの挨拶の後、細川前ガバナーへ、ナレシュ・アガワル国際会長より感謝状が贈呈され、ニューボイス4つの分野である奉仕、会員増強、指導育成、マーケティングにおいて功績を収め、今後女性会員をリード、サポートする上で新しい声となるライオン4名、小川 L 鈴木 L 阿部 L 島田 L が国際本部に推薦され、今井ガバナーより表彰された。

続いてガバナー提出案件として、一般事項、年次大会関係が協議され、2019年3月11日(月) さだまさしチャリティーコンサートの報告、LCIF ライオンズクエスト交付金助成申請が承認され、各委員会報告が行われた。報告事項ではライオンズデーアクティビティ「みんなダイヤモンド」について10月19日現在で競技者200名、一般者200名、ライオンズメンバー858名の登録があるが、競技者以外の参加者の呼びかけがあった。



最後に今後のキャビネット会議の予定で第3回キャビネット会議は2019年3月4日(月) 12時~17時に武蔵野栄養専門学校内(糖尿病対策の昼食を準備予定)で行われる旨、報告があった。取材：マーケティング・コミュニケーション委員会

11/30(金) 会員増強！クラブ合併！支部結成！ノウハウセミナー

東京都赤十字血液センターに於いて「会員増強！クラブ合併！支部結成！ノウハウシンポジウム」が開催された。GMTの複数のテーマである会員増強、クラブ合併、支部結成について同時に考えるシンポジウムは初めての試みである。会員増強委員会からは会員増強と会員維持の成功例を重信委員長の司会により、東京豊島LC 佐野L、東京白門LC 榎L、東京八王子いちようLC 小方Lより発表、解説があった。会員維持退会防止委員会からは、高桑委員長の司会でクラブ合併について東京京橋八重洲LC 武田L、藤野L、山本L、東京セントラル代官山LC 菊池L、大城Lより実際の経験に基づいた討論が行われた。クラブ支部結成についてはFWTコーディネーター阿部Lより支部結成までの道のりを、方法論をふまえわかりやすい解説が行われ、最後にエクステンション委員会より事例に基



づき、今期の現状が報告された。会の終了後、出席者に感想を求めたところ、某クラブの会長は「クラブ合併について興味深く拝聴した、自クラブに於いて合併による存続維持までの会員減少はないが、平均年齢が高く危機感を感じている。特に同じゾーン内に於いて他クラブとアクティビティの協力などで一層の交流を図り、合併も可能の状態を維持するのも必要かもしれないと感じた。また、

事例の中で話のあった合併準備委員会を立ち上げ準備期間を設け、お互い理解を深めれば合併も難しい事ではないのでは。」今回のシンポジウムで討議された合併は会員維持の目的のためには有効な手段だと感じた、クラブ解散でメンバーが転籍ではなく、合併という形でクラブとメンバーが尊厳と伝統を維持する事は次の世代に向けても、一つの方向性となるのではないだろうか。

取材：マーケティング・コミュニケーション委員会

11/30(金) 第一回薬物乱用防止認定講師養成講座

今期1回目の養成講座を新規72名、更新43名、合計115名の参加をいただき、船堀タワーホールで開催いたしました。

最初に、今井ガバナーのご挨拶をいただき、下記講座①～⑦を開催。終始、会場は熱気に満ち溢れていました。

- ① DVD 講座・・・薬物乱用防止教育DVD「薬物乱用から自分を守る」
 - ② 国際情勢講座・・・世界の薬物事犯の情報
 - ③ 専門講座1・・・行政事情「麻薬取締の実態」
 - ④ 専門講座2・・・行政事情「危険ドラッグ対策について」
 - ⑤ 基礎講座・・・医学知識「薬物乱用と身体への影響」
 - ⑥ 実践講座・・・ライオンズクラブ国際協会に於ける薬物乱用防止活動について
- 閉講式では、公益財団法人 麻薬・覚せい剤乱用防止センター富澤専務理事より講評をいただき、その後伊賀第一副地区ガバナーより、



ご挨拶と新規認定者へ認定証の授与が行われ閉会した。

第2回目の開催は5月23日、スキルアップ講座の開催は12月14日を予定しておりますので、是非ご参加をお願いいたします。

薬物乱用防止副委員長 L 中西 浩太



11/15(木)～18(日) 第57回 OSEALフォーラム 中国海南省海口市



第57回 OSEAL フォーラムが11月15～18日に中国海南省海口市の海南国際コンベンションセンターと海口マリオットホテルで開催された。開会式会場の海南国際コンベンションセンター内は第5会則地域の多くのライオンズメンバーで活気に溢れ、14時からの開会式を待ちわびた。開会式の入場では MD330 プラカードに続き 330-A 今井文彦ガバナー・330-B 石原英司ガバナー・330-C 飯野健三ガバナーが年次大会時の入場で使用された巣鴨を象徴する桜が両脇を固め雰囲気盛り上げ、ブルーカーペットをあとにし登壇された。また、開会式のアトラクションでは「千手観音の演舞」が行われ、見

る者全てを魅了した。同日の夜には MD330 の合同懇親会が「シャングリアホテル海口」で盛大に行われた。当日(11月16日)誕生日の副幹事 L 早川裕美と翌日(11月17日)誕生日の国際大会委員会副委員長 L 森亮介のお二人に国際大会委員会 委員長 L 諸見里清と副委員長 L 根岸久美子よりそれぞれ花束を手渡し、出席者全員で「HAPPY BIRTHDAY」を合唱し祝福した。

11月17日の国際会長晩餐会は華々しく異国情緒たっぷりであった。開会のゴングは中国ならではの演出でグドラン国際会長が大きな銅鑼を叩き開催された。グドラン国際会長

から山浦晟暉元国際理事への感謝メダルを今井ガバナーが代理で受け取る場面もあり、330-A の存在感を示す機会となった。ご参加下さいました皆様大変お疲れ様でした。次は7月の第102回ライオンズクラブ国際大会 ミラノでお会いしましょう。キャビネット副幹事 L 坂本純一



9/3 (月) グドラン国際会長ご夫妻、駐日アイスランド大使とご懇談



去る九月三日、グドラン国際会長公式訪問の際、エーリン・フリーゲンリング駐日アイスランド大使が会場のザ プリンズ パークタワー東京までお出向きくださり、山田實紘元国際会長はじめ、現・元国際理事、今井文彦330 複合地区ガバナー協議会議長ご臨席の元、懇談会が開催されました。

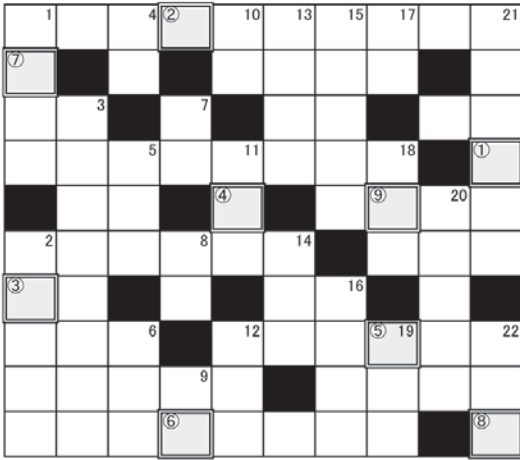
フリーゲンリング大使におかれましては、ラ

イオンズクラブの様々な奉仕活動に大変ご興味いただき、グドラン国際会長の薦めに応じられ「名誉会員」となられました。また、今後、ライオンズクラブと何かしらコラボレーションをしたいとのご意向もお示ししましたので、奉仕の輪が広がるのが楽しみでもあります。

東京世田谷 LC L 須藤陽子

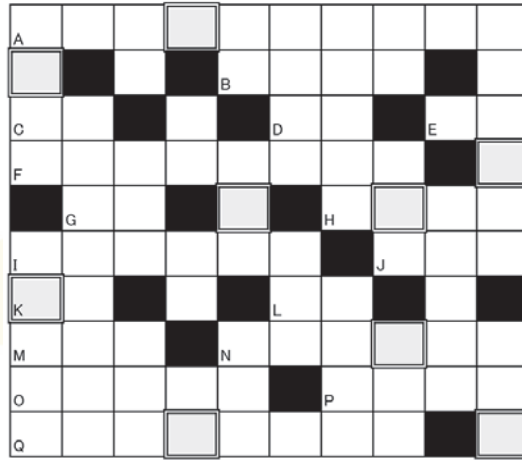


難易度 ★★★★★ 星4つ。



《タテのカギ》

1. 近年大人気の日本酒といえば
2. 最後に歌うのは「また〇〇〇〇〇」
3. 若いうちに積んでおくほうがよいといわれています
4. ライオンズクラブの聖歌
5. 久しぶりの〇〇〇〇会
6. 介護イスなどに付いている〇〇〇台
7. 念を押すときに刺すもの
8. 人生苦しいこともあれば〇〇もある
9. 師として尊敬し教えを受けること
10. 福はこちらがわに
11. 突破するのーも一苦労
12. 虫の侵入を防いでくれます
13. 最近は高性能なものも増えているそうです
14. 登録を待っている人がいます
15. 女性やお年寄りにも人気のあった小型バイク
16. 囲碁で戦略的に相手に取らせるように打つ石
17. ここを美しく鍛えるトレーニングもあります
18. テレビ画面サイズの単位
19. ライオンズメンバーにも大勢いらっしゃいます
20. マイノリティ
21. ユートピアともシャングリラとも
22. プッチーニの有名オペラ



《ヨコのカギ》

- A. ライオンズメンバーの多くがこの役です
- B. ほうきの相棒
- C. 牛肉の霜降りの入り方
- D. 一番長いのは冬至
- E. 粋人、風流人
- F. 大型M&Aが盛んです
- G. うつろ、中身がない
- H. パナマとかパラダイスとか
- I. 現国際会長の出身国
- J. さいころの目の偶数
- K. 好意的な評価を得ること
- L. 味噌炒めや煮びたしが人気
- M. その延長として、それが原因となって
- N. 芸術活動を行うひと
- O. 失敗などを認めず強情をはること
- P. 大きいものや重いものたたとえにも
- Q. 地球環境にやさしく補助金ももらえる

答: ① ② ③ ④ ⑤ を ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

クロスワード作成：L 荒牧知子

新設！

クロスワードパズルコーナー

今井ガバナー期のライオンズデー全体アクティビティ「みんなダイヤモンド」が11月24日に開催され（詳細本誌見開きページ）多くの方々に参加して、身体を動かし清々しい汗を流していました。
 今度は頭をほぐして、平成最後の年末をコタツの中で楽しく過ごしてみませんか。あなたのチャレンジをお待ちしています！

1〜9のマスを埋めて答えを左記メールアドレスへお送りください。
 yoshiokarys@gmail.com

締め切りは1月15日火曜日23時59分です。

正解者3名様に表紙の東京駅生写真の特製の額に入れてお送りいたします。なお、正解者多数の場合は、厳正なる抽選を致します。（賞品は発送をもって当選といたします。）

到着は、1月25日ころを予定。解答は臨時キャビネット会議にて発表と次号WEB版に掲載いたします。臨時キャビネット会議でお会いしましょう。

MC委員会委員長

表紙撮影・Lあらいだいですけ



L 荒牧知子

『東京駅丸の内駅舎』

次の100年に向けて』

330・A地区を代表する建築物のひとつとも言える東京駅丸の内駅舎。2012年の復元工事で生まれ変わった赤レンガ駅舎が満月に照らされる様子は一幅の絵のように美しい。さて今年も、都会の冬の風物詩、光瞬くイルミネーションが街を華やかに彩っている。一方で、近年、天災等により街の灯が消える事態がしばしば発生している。人工的で煌びやかな電飾が消えたときに、改めて月の光の明るさに気づいた経験をお持ちの方も少なくないであろう。日頃、その有り難みをことさらに意識してはいないが、自分を静かに照らしてくれている月のような存在のひとに、心からの感謝を伝えたい時期もある。



編集後記

11月24日(日)、港区スポーツセンターにて、今期今井ガバナー期の一大イベント「みんなダイヤモンド」が開催され、盛況のうちに終了いたしました。当委員会では事前にプロジェクトチームや参加予定の障がい者の方々にインタビューを行い、地区ニュース第2号で告知させていただきました。プロジェクトチームへのインタビューでは「ライオンズクラブとして、また一人の人間として障がい者どどのように向き合うのか」という思いや趣旨を知り、障がい者へのインタビューでは「障がい者は普段どのような思いや考えで私たちと接しているのか」ということが良くわかりました。障がい者だから私たちは手を差し伸べるのではなく、あくまでお互い対等な関係の中で、お互い困っていることがあれば自然と助け合える、そんな関係が本来の姿なのかなど感じました。私たちが障がい者に助けられることもたくさんあるのだと思います。今回このような大きなイベントが終了し、参加してくださった障がい者の皆さんがどのように感じたのか、ということをごひ伺いたいですし、改良すべき点があれば障がい者目線の意見も取り入れながら今後のライオンズ活動につなげられたら良いなと思いました。今後もお互いに交流を持ち続けていければ、今回の一大イベントはもっともっと大きな意味を持つてくるのだと思います。

マーケティング・コミュニケーション委員会副委員長 L大類雅之

主要行事予定 (2019年)

1月28日(月)	臨時キャビネット会議・ 賀詞交歓会	東京プリンスホテル
3月4日(月)	第3回キャビネット会議	武蔵野栄養専門学校
4月13日(土)	第65回年次大会	東京プリンスホテル
6月3日(月)	第4回キャビネット会議	東京プリンスホテル

クラブアクティビティや委員会セミナーの予告、報告は330-A地区HP右上の投稿欄からお願い致します。

330-A NEWS デジタル版は過去の地区ニュース6年分が掲載されていて他クラブのアクティビティやキャビネット活動の

変化を見ることができます。HPは「330Aで検索」



2018-19 マーケティング・コミュニケーション委員会 メンバー紹介

L吉岡 晋	委員長	けやきLC	L若槻哲也	委員	石泉LC
L大類雅之	副委員長	江戸川中央LC	L矢追秀紀	委員	ウエストLC
L赤尾嘉晃	副委員長	豊新LC	L大和祥郎	委員	国立LC
L津守勝男	副委員長	大森LC	L根岸雅也	委員	八王子いちようLC
L桂 太郎	副委員長	世田谷LC	L原 成兆	委員	瑞穂LC
L荒牧知子	委員	東京LC	L飯田容子	オブザーバー	表参道LC
L金代直人	委員	神宮LC	L新井大介	オブザーバー	新宿LC
L田下一雄	委員	隅田川LC	L後藤祐文	担当副幹事	法政LC